## 現場に適合した機器の選定～システム構築～保守まで一貫サポートします

### 1 HF−W/LX周辺機器（ハードウェアおよびソフトウェア）の選定

共有ディスク装置、バックアップ装置、UPS（無停電電源装置）
ミドルソフト、ラック、ドロアなどお客さまに最適な製品を選定
します。

### 2 システム構築支援

Web、メール、データベースサーバの構築やチューニング作業をはじ
め、マルチベンダー環境におけるシステム設計支援や各種システムの
構築支援を行います。

### 3 Linuxマイグレーション

UNIX®プラットフォームからLinuxプラットフォームに移行することで、
ハードウェアやOSを含むソフトウェアのコスト低減が可能です。
システム全体としての大幅なコスト低減をご提案します。

### 4 お問い合わせおよび保守サービス

Linuxに関するお問い合わせサポートからアプリケーションを含む
ソフトウェアの障害解析まで、弊社のLinux技術者（カーネル技術者）
が対応します。

## 豊富な技術力・経験を元に、お客さまのサイトで発生するさまざまな課題を解決します。

- Linux OS全般についてのご質問、問題など
- Linux OS全般およびアプリケーションプログラムを含むテクニカルサポートサービス
- Linux OS全般およびアプリケーションプログラムを含む障害解析サービス

### ⚠ 安全に関するご注意

- 安全のため、ご使用の際は、「 取扱説明書」、「マニュアル」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用環境については、カタログ、取扱説明書、マニュアルに記載されている範囲とします。高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの多い環境で使用しないでください。
  火災、故障、感電、誤作動の原因となることがあります。
- 安全のため、製品の取り付け、配線も取扱説明書、マニュアルに従ってください。接続は、電気工事・電気配線などの専門技術を有する人が行ってください。異物の混入にもご注意ください。
- 本カタログに記載された製品は、使用用途・場所などを限定するもの、定期点検を必要とするものがあります。お買い上げの販売店または弊社にご確認ください。
- 本製品は、厳重な品質管理のもと製造しておりますが、製品が故障することにより人命にかかわるような設備、および損失の発生が予測される設備への使用に際しては、事故にならないよう安全装置の設置を行ってください。

●使用期間10年は、有寿命品であるハードディスクドライブ、DVDドライブなどは除きます。さらに、お客さまで採用された一般周辺機器については、OSがサポートできない場合があります。
●他社製の周辺機器および他社製のソフトウェア保守やお問い合わせなどについては、それぞれの会社におけるサポート条件に準拠するものとします。
●保守サービス契約未締結の場合、保守部品の提供は納入後7年間です。
●縦置きする場合は、取扱説明書に従いお客さまによる適切な設置処置が必要です。
●製品の腐食に関する環境条件は、JEITA IT-1004 classA（温度25℃／湿度50%RH）で定義しています。
●本製品は、高調波規格:JIS C 61000-3-2適合品です。
●HF-Wは、株式会社 日立製作所の製品です。
●Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●UNIXは、X/Open Company Ltd. が独占的にライセンスしている米国およびその他の国における登録商標です。
●その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の登録商標もしくは商標です。
●製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
●製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
●本製品を輸出等される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。


**株式会社日立情報制御ソリューションズ**

**http://www.hitachi-ics.co.jp**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 営業本部 | 〒110−0006 | 東京都台東区秋葉原6番1号（秋葉原大栄ビル） | (03)3251−7240 (代) |
| 北海道営業所 | 〒060−0003 | 北海道札幌市中央区北三条西4丁目1番地1（日本生命札幌ビル） | (011)221−1383 (代) |
| 東北営業所 | 〒980−0811 | 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目1番25号（東二番丁スクエアビル） | (022)266−7240 (代) |
| 茨城支店 | 〒310−0011 | 茨城県水戸市三の丸一丁目4番73号（水戸三井ビル） | (029)221−2770 (代) |
| 中部支店 | 〒460−8435 | 愛知県名古屋市中区栄三丁目17番12号（大津通電気ビル） | (052)259−1241 (代) |
| 関西支店 | 〒530−8270 | 大阪府大阪市北区中之島三丁目6番16号（関電ビル） | (06)6225−6766 (代) |
| 中国営業所 | 〒730−0036 | 広島県広島市中区袋町5番25号（広島袋町ビル） | (082)248−2838 (代) |
| 九州営業所 | 〒814−0001 | 福岡県福岡市早良区百道浜二丁目1番1号（日立九州ビル） | (092)844−7636 (代) |

お問い合わせ



C-016-p 2013.3
Printed in Japan(ICC)


HITACHI
Inspire the Next

プラント制御や電力監視、24時間連続稼働装置など、
「高信頼性システム」を構築するお客さまのさまざまなニーズから生まれた
日立産業用コンピュータ

# HF-W/LX シリーズ

**最長10年の保守と技術者によるサポートで、
お客さまの業務を強力に支えます。**

## HF-W/LXがお客さまに求められる理由

産業用コンピュータが登場して既に20年近く、ニーズは時間を経るごとに多様化しています。
従来より求められている高信頼性や長期間の使用、RAS機能の充実に加え、障害発生時の対応の短時間化/詳細原因解析、各種用途に応じた周辺機器の準備、迅速で正確、親切な問い合わせサービスなど、さまざまな ニーズに柔軟に対応していくことが必要です。
このようなニーズに確実に対応できる産業用コンピュータが、Linux®を搭載した「HF-W/LX」です。
「HF-W/LX」は、社会インフラ設備や製造装置組込みのような長期間使用の際でも利用可能な機能や耐久性、各種サポートサービスを備えており、さまざまなシーンでお客さまの業務を強力にサポートします。

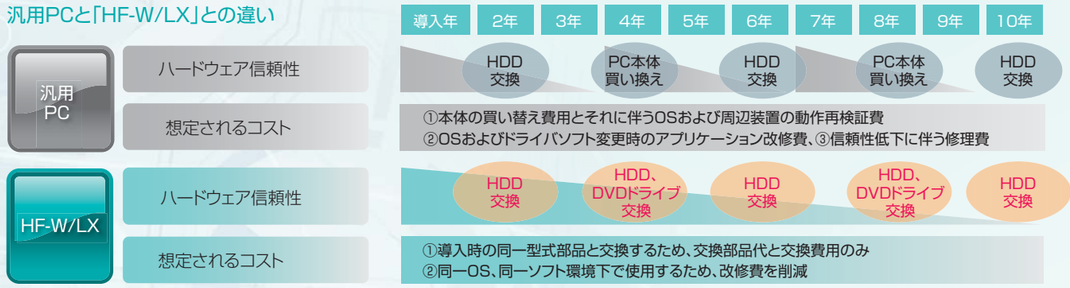
### HF-W/LXの特長

- 24時間365日連続稼働を想定したハードウェア設計
- 長寿命の部品を採用し、製品の信頼性を向上
- 障害発生時の解析支援や予防保全機能の強化
- オープンソースであるLinuxをOSに採用

## 最長10年の保守と同一OSにより、TCO(Total Cost of Ownership)削減を支援

汎用PCは比較的安価に入手できますが、OSやソフトウェアのバージョンアップやハードウェアのモデルチェンジが頻繁に行われます。
生産ラインや監視システムなどで汎用PCを使用する場合は、バージョンアップやモデルチェンジのたびに動作を維持するための「動作検証」という見えない作業がその都度発生し、設計者や現場作業員の負荷が上がり、それらに必要なコストも発生します。
最長10年の保守サービスと同一OSやソフトウェアを使用可能な「HF-W/LX」により、システム維持のためのTCO削減を支援します。

### 汎用PCと「HF-W/LX」との違い




## なぜ、Linuxなのでしょうか

コンピュータシステムでは思わぬタイミングで障害が発生し、システム開発担当者は、原因究明·復旧作業や責任者への説明に多大な時間を費やすケースがあります。
そこで、オープンソースであるLinuxを使用することにより、不具合の原因がOSの場合も、障害の解析·解決へつなげることが可能となります。
また、製品自体の寿命·ディストリビューターのサポート期間も最長10年と長期であるため、Linuxでシステム構築を行った場合、安心したサポートを受けられます。
社会インフラなどのシステムで長期安定稼動している実績を持ち、長期保守、オープンソースであるLinuxがお客さまのお役に立ちます。

### Linux導入のメリット

- オープンソースのため、障害発生時の対応が容易
- メーカーのOSサポート期間が10年
- 社会インフラなどのシステムで長期間の稼動実績による信頼性

## 製品ラインナップ

「HF-W/LX」はお客さまの用途と機能に合わせて、現場端末として使用するHF-W2000/LX、各種装置への組込み、システムの監視用途としてニーズが高いHF-W6500/LX、豊富なI/O構成でデータサーバなどに利用可能なHF-W7500/LXをご用意しています。

## HF-W/LXの特長

### 強力なRAS機能により、障害検出と解析が可能

「HF-W/LX」に搭載しているRAS機能により、HDDやファンなどの異常や筐体内部の温度異常を早期に検知し、状態表示デジタルLEDなどに通知することが可能です。
また、リセットボタンを押した時にメインメモリーの内容をHDDに自動保存するメモリーダンプ機能を標準搭載しています。メモリーダンプで取得したダンプファイルの解析により、パニック時の原因解析や、ハードウェアの故障検出、デッドロック検出など、さまざまな障害要因の判別が可能です。

### 状態表示デジタルLEDで自身の稼動状態をリアルタイムに表示

「HF-W/LX」の全モデルには、本体の前面に起動時のハードウェア故障やRAS機能で検出したデバイスの異常を知らせる状態表示デジタルLEDを搭載しています。また、お客さまにて作成しているアプリケーションプログラムから状態表示デジタルLEDに動作情報を表示させることが可能です。

状態表示デジタルLED
(HF-W2000/LXモデル35の場合)

状態表示デジタルLEDのコード表示例

| 表示区分 | 正常時 | 起動時の異常検出 | ハードウェア異常検出 | ソフトウェア異常検出(ユーザー設定コード) | STOPエラー |
|---|---|---|---|---|---|
| LED表示例 | 8.8. | 49 | 21 | F3 | 80 |

### 幅広い用途で使用されているHF-W/LX

「HF-W/LX」は、電力システム·交通システムの監視をはじめ、半導体製造装置への組込み、データサーバなど、「安易にシステムを止められない」環境でお客さまにお使いいただいています。
障害発生時には、日立グループ内でハードウェア、ソフトウェアのサポートチームが対応し、対象ソフトウェアの操作·設定方法に対するお問い合わせからダンプファイルなどの解析を含む障害のお問い合わせにも対応します。

お気軽にお問い合わせください